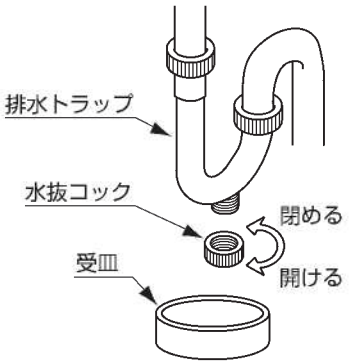
凍結予防のしかた

〈寒冷地仕様の場合〉

● 凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い次の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店又は工事店にご相談ください。）

〈水抜方法〉

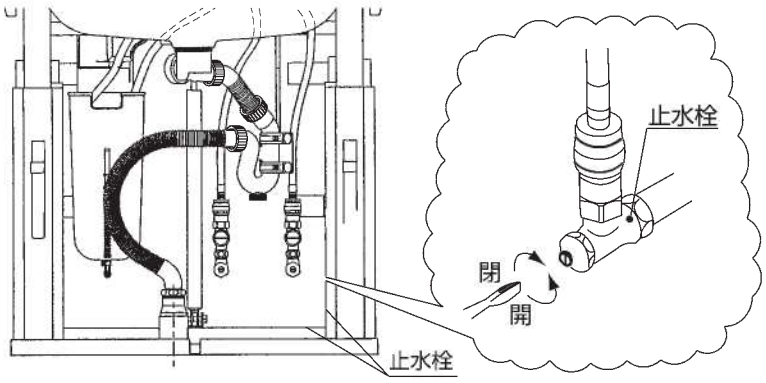
① 配管カバーをはずしてください。
（配管カバーのはずしかたはP.27をご参照ください。）
② 水栓金具の水抜きについては水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
③ 水受けの受皿を置き排水トラップの水抜コックを開けてください。
水抜き後は、必ず水抜コックを確実に締めてください。
（注）水抜きコックは必ず手で締めてください。
工具を使用すると破損するおそれがあります。



こんなときは

〈キャビネット内に水が漏れている場合〉

● 止水栓を㊀ドライバーで閉めていただき、修理を依頼される前に、以下の「故障かな？と思ったら」の内容をご確認ください。



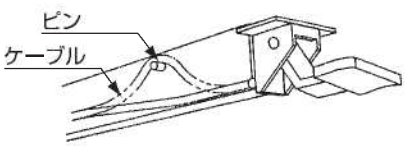
〈修理を依頼される前に〉

● 水栓金具に関することは、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
● 洗面化粧台に関することは、以下の「故障かな？と思ったら」をお調べいただき、それでも直らない時は、お求めの取付工事店またはTOTOメンテナンス㈱にご依頼ください。

なお、ご不明な点については、説明書裏面のフリーダイヤルで、商品についてのお問い合わせは「お客様相談室」補修部品の購入については「TOTOメンテナンス㈱」へお問い合わせください。

● 長期間使用しなかった場合、使いはじめに洗面器が動きにくいことがありますが故障ではありません。
（数回昇降させると元に戻ります。）
● ガススプリングは、室温や使用頻度により操作力が多少変化しますが故障ではありません。

〈故障かな？と思ったら〉

〈修理を依頼される前に〉			
現　　象	お調べ頂くところ	処置のしかた	参照ページ
・水が出ない ・湯が出ない	止水栓が完全に開いていますか。	止水栓を開けてください。	P.16
	断水してませんか。	断水していないことを確認してください。	—
・水が漏れている	給水・給湯管からの漏水ですか。	止水栓を必ず閉めて漏水個所を締め直してください。締め直しても水が漏れる場合は、TOTOメンテナンス㈱に修理を依頼してください。	P.16
	排水管・トラップ部分からの漏水ですか。	パッキン、防臭栓がずれていないか確認してください。ナットがゆるんでいるかもしれません。その場合ナットを締め付けてください。	P.23
・排水の流れが良くない	ヘアキャッチャーにゴミが付着していませんか。	ヘアキャッチャーの掃除をしてください。	P.22
	トラップ部分に異物がたまっていませんか。	トラップ部分のナットをゆるめてはずして確認したあと、掃除をしてください。	P.23
・扉にがたつきがある	固定ねじがゆるんでいませんか。	固定ねじを締め付けてください。	P.25
・洗面器が昇降しない	配管カバーと壁の間に異物が詰まっていませんか。	配管カバーをはずし、異物を取り除いてください。	P.27
・操作レバーがかたくなった	ケーブルがピンに掛かっていませんか。  	ケーブルをピンからはずしてください。	—
・配管カバーがあたる	取付ねじがゆるんでいませんか。	ねじを締め直してください。	P.27
・防水トレイの検出口から水が出た	排水トラップの水抜コックがゆるんでいませんか。	水抜コックを確実に締めてください。	P.23 P.27
	水受けトレイが満水になっていませんか。	水受けトレイの水を捨ててください。	P.21 P.27
・蛍光ランプが点灯しない	①電源プラグは差し込まれていますか。	プラグを差し込んでください。	—
	②停電中ではありませんか。	停電中か確認してください。	
	③ブレーカーが落ちていませんか。	ブレーカーが落ちていないか確認してください。	
	④蛍光ランプが切れていませんか。	蛍光ランプの交換を行ってください。	P.26

〈故障かな？と思ったら〉

〈修理を依頼される前に〉			
現　　象	お調べ頂くところ	処置のしかた	参照ページ
・蛍光ランプが点灯しない	（インバーター式） ⑤P.29の①②③④を行ってもランプがつかない場合。	照明器具の安全回路が作動している可能性があります。15秒待ってから照明スイッチを押してください。それでも点灯しない場合は、もう一度15秒待ってから照明スイッチを押してください。	－
	グローランプが切れていませんか。	グローランプを交換してください。	
・蛍光ランプがちらつく	蛍光ランプの寿命でちらついていませんか。（※安定器タイプの場合点灯時の4～5秒のチラツキ点灯は異常ではありません。）	蛍光ランプの交換を行ってください。	P.26

アフターサービス

保証書（この説明書の巻末が保証書になっています）

- この製品は保証書に従ってお引渡日・取扱店名・扱者印が記入してあることをご確認ください。
  また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
  例えば、「取扱説明書・組立設置説明書・ラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎている場合は、修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

補修用部品の供給期間

- この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの：パッキンなど）の供給期間は製造中止後10年です。

※水栓金具・電気温水器など専用の取扱説明書があるものは除きます。
（専用の取扱説明書のある商品は、商品に添付の取扱説明書をご確認ください。）

- 扉・引出しの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。
  供給期間経過後は、新シリーズの扉にて供給させていただきますので、ご了承のほどお願いします。

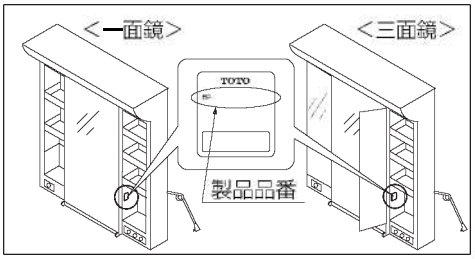
部品の交換について

無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO（株）の所有となります。

修理を依頼されるときは

- 修理を依頼される前に、「こんなときは」（P28）をご確認ください。
- 故障や修理が必要な場合や、ご不明な点がある場合は、お取扱店または当社お客様相談室・TOTOメンテナンス（株）にご相談ください。（本説明書裏面参照）
  その際、次の事をご連絡ください。

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 製品品番
   （キャビネットは昇降装置内ラベルに記載。
   化粧鏡は右図参照）
3. お引渡日
4. 故障の内容（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日



修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合〉

- 修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
  標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料金 で構成されています。
  ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。